

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】	造血幹細胞移植前の心機能低下症例における同種移植後の予後および心合併症に関する後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	本研究は、関東造血幹細胞移植共同研究グループ（KSGCT）のデータベースを用いた調査です。 匿名化されたデータベースより過去の移植データを収集し、移植前の心機能がその後の経過にどう影響するか、将来の予後を予測する因子を明らかにすることを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	KSGCT 参加施設で2007年1月～2025年12月に同種造血幹細胞移植を受けた16歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、検査結果（血液検査、画像検査）、移植情報、移植前後の治療内容	
	(4) 情報の取得の方法	KSGCT データベースに登録されているデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科講座
		氏名	矢野真吾
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科講座 横山洋紀	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	本研究では、KSGCT のデータベースに登録された情報を使用します。 このデータベースの情報は、すでにお名前などの個人情報が削られ、個人を特定できないよう匿名化されたものです。以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で KSGCT データセンターから本学へ電子媒体（USB メモリなど）を郵送します。 情報の利用および提供開始予定：2026年4月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科講座 研究責任者：教授 矢野 真吾（やの しんご） 窓口担当者：助教 横山 洋紀（よこやま ひろき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3251） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00
-----------------	--

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。